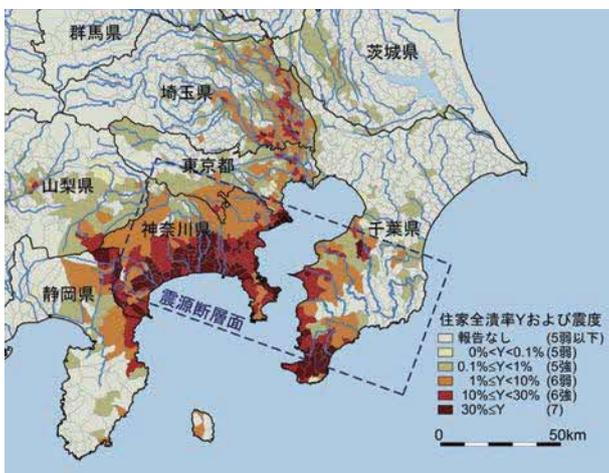




2023年 関東大震災 100年

次の100年への備え

～過去に学び、次世代へつなぐ～



関東大震災の震度分布及び住家全潰率

出典：諸井・武村(2002)『日本地震工学会論文集』第2巻第3号35-7(中央防災会議(2006)『関東大震災報告書 第1編』で引用)、中央防災会議(2013)、『首都直下地震の被害想定と対策について(最終報告)』をもとに内閣府作成

今年、大正12年(1923年)に発生した、関東大震災から100年の節目に当たります。関東大震災は、発生日である9月1日が「防災の日」と定められているように、近代日本における災害対策の出発点となった未曾有の災害です。

関東大震災は、9月1日11時58分に発生した、大正関東地震(マグニチュード7.9と推定)によってもたらされました。この地震により、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県で震度6を観測したほか、北海道道南から中国・四国地方にかけての広い範囲で震度5から震度1を観測しました。

大正関東地震は相模トラフを震源とする海溝型地震であり、震源の直上に箱根や丹沢などの中山間地があるのに加えて、人口が集中する首都圏にも近く、家屋の倒壊、山間部における崖崩れなどの土砂災害、沿岸部での津波被害といった、多岐に渡る被害をもたらしました。

また、発生時刻(11時58分)が昼食の時間と重なったことから、多くの火災が発生し、大規模な延焼火災に拡大しました。関東大震災により全半潰・消失・流出・埋没の被害を受けた住家は総計約37万棟のぼり、死者・行方不明者は約10万5000人に及びました。



神奈川県中郡大山町(現伊勢原市内)で9月15日に発生した土石流災害(伊勢原市議会事務局蔵)



現銀座四丁目交差点付近の焼跡(東京市「東京震災録」)



横浜市の山下公園(震災時の瓦礫を埋め立てて造られた) 横浜市「港町横浜の都市形成史」昭和56年より転載：横浜開港資料館蔵(一部加工)

災害救護に当たっては、現代で言うボランティアとも言うべき住民同士の助け合いや、海外を含む遠隔地からの支援が大きな役割を果たしたことが知られています。

また、東京や横浜を中心に、首都圏が壊滅的な被害を受け、その被災範囲も焼失面積が約4,500haに及びましたが、その後の帝都復興計画に基づく復興事業により、約3,300haに及ぶ土地区画整理事業が実施され、街路や公園が整備された近代的な街並みが造られるなど、現代の東京や横浜の中心部が形作られました。

「関東大震災100年」特設ページ

URL: <https://www.bousai.go.jp/kantou100/index.html>

関東大震災の関連資料や、様々な団体が実施する関東大震災100年関係の行事等についての情報を掲載しています。関東大震災は、さまざまな災害のリスクに直面する現代の我々にも、大変参考になる示唆や教訓を与えてくれます。



内閣府
Cabinet Office





みんなて減災

URL: <https://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/gensai.html>

防災を
学ぼう!!

このパンフレットでは、何気ない私たちの生活の中に「減災」を実践するチャンスがたくさん隠れていることを、減災マンガ(3コマ)のストーリーを通して学ぶことができます。

転倒防止のための家具固定や、水・食料・生活用品の備蓄といった、一人ひとりが取り組む「自助」はもちろん、地域や身近にいる人どうしと一緒に取り組む「共助」も不可欠です。まずはできるところから、あなたにもできる“減災”を見つけましょう!

内閣府ホームページに掲載しておりますので、様々な場面でご利用ください。※利用方法は、ホームページにてご確認ください。



一日前プロジェクト

URL: <https://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/ichinitimae/index.html>

被災者・災害体験者の皆様や災害対応経験者の皆様に「もし、災害の1日前に戻ることができたらあなたは何をしますか」をテーマにお話を聞き、様々な教訓や身につめられる体験をエピソードに取りまとめています。

災害に備えることの大切さを自分の事として受け止め、それを行動に移すきっかけとしていただけると幸いです。



“津波”対策できていますか?

津波防災特設サイト

URL: <https://tsunamibousai.jp/>

津波は、迅速かつ適切な避難により人的被害を大きく軽減できる災害です。命を守る行動を適切にとれるよう、津波への対策を再度御確認しましょう。



確認
しましょう!

- 南海トラフ地震臨時情報
- 北海道・三陸沖後発地震注意情報

津波防災特設サイトから各情報の紹介ページにアクセスできます。動画や漫画、チラシで分かりやすく説明しています!

ぼうさいこくたい2023(防災推進国民大会)

9月17日(日)・18日(月・祝)に
関東大震災の震源地である神奈川
県横浜市(会場: 横浜国立大学)
において開催します。



TEAM防災ジャパン

全国各地で活躍する多様な防災の担い手を育成・応援するための人材ネットワーク。ポータルサイト等で、防災の担い手に有用な情報を紹介しております。メールマガジンで、防災に関する情報等をお届けしますので、是非ご登録ください!



共通ロゴマークは、自由にお使いいただけます。
詳細は、[関東大震災100年特設ページ](#)をご覧ください。

内閣府 政策統括官(防災担当)付 普及啓発・連携担当 03-5253-2111(代表)